



発行所
道前会

愛媛県西条市明屋敷 234
愛媛県立西条高校内
電話・FAX 0897-53-2192
saijodozen@yahoo.co.jp



「夢を追え」

ソフトボール部顧問

岡野 剛士

7回裏2アウト1、2塁、2球目を振り抜いた打球がレフトフェンスを越したのをコーチャーボックスから時が止まったかのように眺めていたのを鮮明に覚えている。

令和元年11月9日土曜日、今治球場で実施された全国選抜大会出場決定戦での逆転サヨナラホームラン、勝負とは最後まで分からないものだと感じた。

愛媛で開催される全国選抜大会出場を5年ぶりに決め、対戦相手も決まり、練習試合では兵庫県代表チームにも勝ちチームは波に乗っていた。しかし、これからと



云うところで、本当に時が止まってしまった。新型コロナウイルスの影響で全国選抜大会が中止、学校も休校になり、その上、県総体、インターハイも中止になってしまった。「禍福は糾える縄の如し」というが、見えない敵に負けた思いは、やるせなく、空しい時が過ぎて行った。ようやく練習が再開できた時は、3年生は中途半端な状態で引退、新チームでのスタートとなった。とても暑い夏を経て、迎えた令和2年の全国選抜大会予選に優勝し、栃木県で開催される全国選抜大会に出場が決まった。新型コロナウイルス第2波の影響で、開催も危ぶまれたが、何とか開催が決定され、準備に奔走中である。

前置きが長くなったが、ソフトボール部は夏のインターハイ、春の全国選抜大会をめざして日々練習に励んでいる。選手の日々の努力の成果として、インターハイは平成7年から10回、全国選抜へは平成19年より5回出場している。表題の「夢を追え」はソフトボール部のキャッチフレーズで、生徒達は毎年Tシャツにその文字を入れ、代々受け継いでいる。東は四国中央市、西は今治市、南は宇和島市から選手が集い、「文武両道」に励み、夢を追う毎日を過ごしている。卒業後の進路は、国公立大学、体育大学、専門学校、就職と多様であるが、大学卒業後、日本



リーグの選手、学校の教員、公務員、企業の営業職、看護師、整体師、医療事務職等、各所で夢の実現を果たしてくれている。

朝練、昼のグラウンド整備、夕練、近畿、東海、中国地方への遠征、考查中や遠征での勉強会等、一日一日を全力で過ごす。勝敗に対する悲喜もごも、進路への悩み等を抱えながらも西条高校ソフトボール部でしか味わえない仲間と濃密な苦しくても楽しい日々である。その日々の努力によって西条高校ソフトボール部は支えられている。

最後にもう一度、「夢を追え」
令和3年3月3日筆





ごあいさつ

道前会会長
真鍋 和年
(66回)

パンデミック。二〇二〇年三月十一日、WHOのテドロス事務局長が発したこの一言が世界の景色を一変させてしまいました。ジョ

ンズ・ホプキンス大学の感染情報 は、全世界で罹患者が一億二、〇〇〇万人、死者が二七〇万人と恐ろしさを通り越して啞然とする しかない数字を伝えていきます。(二十一年三月現在)

私達の身近な世界を眺めてみて も、ほとんど全ての人がマスクを 着用し、押し黙って往來する。日 頃は繁華な巷にも人影は疎ら。野 球場やサッカー場では無観客で試 合が行われる。映画館や劇場、音楽 ホールは閑古鳥。レストランや居 酒屋は営業自粛。異様な光景が現 出しています。

嘗て、アルベール・カミュが「ペ ストは町をその膝下に摺伏させて いた」(宮崎嶺雄訳)と書きました が、「ペスト」を「コロナ」に読み換 えれば、現在の状況そのものです。

こうした中、昨年は予定されて いた各地区の道前会総会すべて が中止となってしまい、ご挨拶に

お伺いすることができませんでし た。年に一度の大切な報告と交流 の場でありましただけに残念でな りません。

また、今年度は七十一回卒業の 方々を卒業式にご案内申し上げる はずでしたが、広域移動を伴いま すことから断念の已む無きに至り ました。関係の方々には、楽しみに されていた五十年目の再会の機会 を設定できなくて申し訳ございま せんでした。

ところで、コロナによる逆境の 中ではありますが、皆様方の母校 西条高校の生徒達は頗る元気です のでご安心ください。高校総体も 夏の高校野球県大会も全て中止、 修学旅行も道前会が支援しており ますイギリススタディツアーも断 念となりましたが、生徒達は黙々 と部活や勉強に励んでおり、女子 弓道では、岐阜市で行われた全国 弓道選抜大会に出場、また女子ソ

フトボール部も愛媛県予選で圧 勝、栃木県大田原市で開かれた全 国大会への出場を果たしました。 道前会では、これらの快挙に対し 全国大会出場祝金を呈して激励し たところです。進路面でも、本紙の 進路状況欄でご覧いただけますと おり、今年は五年振りに国公立大 学への進学者が一〇〇人を超える

好結果となっております。

最後になってしまいました。が、 昨年の会報でお願いしてございま

た道前会会計へのご支援につき、 会費納入の状況が目に見えて改善 しておりますこと、ここに厚く御 礼を申し上げます。

いま、変異株による感染が拡大 しています。只々も新型コロナウイルス ウイルスには細心の警戒を怠ること なく、無事にお過ごしいただくこ とをお祈り申し上げます。



ごあいさつ

第37代校長
白木 俊一
(80回)

全国の道前会会員の皆様には、 ますますご清祥のこととお喜び申 し上げます。

また、日頃より母校の教育活動 に格別のご理解とご支援・ご協力 を賜っておりますこと、厚く御礼 申し上げます。

さて、また新しい年度が始まり ましたが、依然としてコロナの猛 威は衰えず、今年度も入学式や 始業式など様々な行事を縮小し たり、形を変えたりしながらのス タートとなりました。思えば、昨年 度に着任して以来、常に感染予防 と教育活動をどのようにして両立 させるかということを考える毎日

です。各地区の道前会総会も中止 となり、皆様はまだ一度もご挨拶 できていないことをこの場を借り て心よりお詫び申し上げます。

このような状況の中でも、生徒 たちは学習活動や部活動、学校行 事に前を向いて積極的に取り組 み、様々な成果を上げてくれてい ます。進学については、昨年度、 久しぶりに国公立大学合格者数が 一〇〇名を突破し、名古屋大学、 大阪大学、神戸大学、九州大学など 難関大学へも多くの合格者を出す ことができました。文部科学省か

らスーパーサイエンスハイスクー ル(SH)の指定を受けて三年が 経過しましたが、生徒全員が課題 研究に取り組む中で身に付けた力 が進学実績にもつながっているの ではないかと思っております。この SSHの活動においても各地の同 窓生の皆様に多大なご支援・ご協

力をいただいております。感謝の気持 ちでいっぱいです。昨年度は、例年 実施してきたイギリススタディー ツアーや関東・関西研修等がコロ ナの影響で実施できませんでした が、これについても同窓生の方々 のお力をいただきながら、リモー トという形で大学や専門機関から ご指導いただくことができました

。本校が多く同窓生の力に支 えられていることを改めてしみじ みと感じる毎日です。なお、生徒た ちの活動の様子は、随時、HPに掲

載していますので、是非ご覧いた だきたく存じます。

昭和三四年の野球部全国制覇 を記念して発刊された『西条高校 野球史』の巻頭言で当時の校長、 城戸道夫先生は次のように述べ られています。「伝統は生きてい る。葉は、幹は枯れても根は残って いる。その根から再び芽が吹き出 し、新しい幹が出て、青々とした葉 が繁りに繁り、生氣はつらつたる 雄姿を現す。それにはその世代世 代のものの努力が必要であり、且 つつとめである。はなやかな、そし てすばらしい偉業も実績も、昔が ために過ぎなかつたり、単なる歴 史的存在になり終わつたら、それ は伝統とはいえない。脈々として 生命のつながりがあり、生きてい るところに伝統の意義があり尊さ がある。」

コロナ禍という非常に厳しい状 況の中ではありますが、皆様が発 いてこられた名門西条高校の歴史 と伝統を守りさらに輝かせるため に、「有法子」の精神で、力の限り努 めてまいります。皆様方の温かいご 指導・ご支援を賜りますようお願い 申し上げます。

最後になりましたが、皆様方のご活躍とご健勝をお祈りいたしま すとともに、道前会をますますの ご発展を心より祈念申し上げます。ご あいさつとさせていただきます。

進路状況

令和2年度(R3.3)卒業生

令和3年3月31日現在

進路課長 樋田 修一



令和2年度(R3.3)卒業生 合格者数(延数)

Table showing graduation statistics for R3.3, including categories like 普通科, 国際文理科, 商業科, and counts for various university types (国公立, 公立, 私立, etc.).

令和2年度(R3.3)卒業生 進路状況(進学者)

Table showing the career paths of graduates from R3.3, including counts for those who entered universities, vocational schools, and other institutions.

昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため規模を縮小した形で入学式が挙行され、令和3年度がスタートしました。スーパースカイエンスハイスクール(SH)の指定を受けて四年目を迎え、昨年度より全校生徒が課題研究に取り組んでいます。地域を誇りに思い、地域に貢献でき、世界で活躍できる総合力を身に付けた「多次元マルチリーダー」の育成に、全教職員一丸となって取り組んでいるところです。

さて、今春卒業した生徒の進路状況を振り返ります。国公立大学合格者の延べ数は百二十七名(既卒者四名含む)で昨年度より三十九名も増加しました。これもスーパースカイエンスハイスクール(SH)の指定を受けてからの三年間の課題研究などを通しての思考力・判断力・表現力を高める取組が実を結んだ結果であり、三年学年団が中心となり、全教職員が受験指導に当たること得られた成果だと考えております。内容においては難関と呼ばれる大阪大学に二名、名古屋大学、九州大学、神戸大学にそれぞれ一名が合格しました。また、岡山大学に六名、広島大学に二名、愛媛大学に十九名が合格しています。国公立大学合格者数のうち総合型選抜・学校推薦型選抜(昨年までのAO入試・推薦入試に当たる)で合格した生徒が七十三名(共通テスト利用なし三十七名、共通テスト利用あり三十六名)で合格者全体の五十七パーセントを占めています。私立大学においては、

東京理科大学(二名)、明治大学(三名)、同志社大学(五名)、立命館大学(十三名)、関西大学(六名)、関西学院大学(九名)、松山大学(五十二名)など、合計二百八十三名(延べ数)が合格しました。商業科においては、国公立大学に一名、私立大学に十五名、私立短期大学に一名、専門学校に十二名、合計三十名が進学しました。就職では、全体で十五名が就職し、民間は、専門職四名、事務職五名、サービス職一名、運輸職一名でした。公務員は、愛媛県警二名、西条市役所一般一名、西条市役所消防二名でした。三十二年間続いた「大学入試センター試験の後継」として、昨年度、大学入学共通テスト」が実施されました。共通テストは、思考力・判断力・表現力をいっそう重視した評価ができるよう、作問や出題形式を見直す方向が示されていました。実際、全科目でグラフ、地図、写真、文章など読み取る資料の分量が増加し、また、授業における学習場面、日常生活の中から課題を発見して解決方法を構想する場面、資料やデータを元に考察する場面など、学習過程を意識した出題設定が教科・科目を問わず見られました。また、多くの科目で資料の分量が増加し、情報処理能力が問われているかのような問題も見受けられました。今年の本試験での志願者数は五十三万五千二百四十五人(前年比九十六%)となり前年から約二万人減少し、受験者数は四十八万四千四百四十人(前年比

九十一・八%)で受験率九十四パーセントと大きくダウンしました。国公立大学二次試験では、国公立(前期・後期・中期)合計募集人員九万八千九百七十八人にに対し、志願者数が四十二万五千四百十五人で、志願倍率が四・三倍。前年度と比べて〇・二ポイント減少しました。私立大学も早慶上理、同志社、立命館といったブランド大学の志願者が軒並み減少しました。コロナ回避や経済情勢により「地元志向」や「安全志向」がより鮮明になり、大都市圏の大学を敬遠する傾向が顕著になったことで難関私大志願者の減少が起きた、と関係者は見えています。

昨年度入試はコロナ禍の影響を大きく受けました。緊急事態宣言解除後もソーシャルディスタンスに気をつけながら生活を送る必要があったため受験生向けのイベントも入試本番も例年通りとはいきませんでした。個別試験の実施方式が見直され、面接試験はグループ形式を取りやめたり、一部はオンライン形式にして実施したりと異例の入試となりました。

今年度も充実したICT環境のもと「主体的・対話的な深い学び」スタイルの授業を積極的に実践し、確かな基礎学力を身に付け、特色ある取組を通して深い思考力を身に付けた人材の育成に努め、進路実現が円滑に進む環境を作りたいと考えています。今後とも母校の進路指導にご理解をいただき、後輩達への温かいご指導・ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

部活動状況

令和2年度は、なんとといっても新型コロナウイルスによる影響が大きかった1年でした。入学式の翌日には、部活動が禁止となり、さらにその1週間後には一斉休校となっていました。そして追い打ちをかけるように、総体やコンクールなどの各種大会の中止がアナウンスされてしまいました。そのような影響もあつてか、令和2年度の部活動加入率は、前年から3ポイント近く下がり、90・4%となりましたが、それでも多くの生徒が学業だけでなく部活動にも励み、有意義な高校生活を送っています。

運動部は、ひとつの目標であったであろう県高校総体が残念ながら中止となつてしまいました。それぞれの競技で代替大会や引退記念試合が行われるなど、3年生にとっては例年とは違った形で心に残る節目を迎えられたのではないかと思います。秋頃になると、主催者の万全の感染対策や工夫などによって大会が開催されるようになりました。愛媛県新人大会及び全国選抜予選では、ソフトボール部と弓道部女子団体が優勝して全国大会出場を決めました。また、陸上競技部の女子400メートルと女子走り高跳びが四国大会出場を決め、ソフトテニス部と剣道部が県大会出場を果たしています。

文化部では、化学部と地学部が全国高等学校総合文化祭(こうち総文)へ

の出場が決まっていますが、こちらも新型コロナウイルスの影響によりWeb参加となりましたが、県代表として立派な作品を披露しました。秋の県高文祭には100名が参加し、地学部が2年連続となる全国高等学校総合文化祭(わかやま総文)への出場を決め、吟詠剣詩舞門でも他校との合同ではありますが本校生徒が1名選ばれています。ほか、合唱部が優秀賞を、美術部と書道部が奨励賞を受賞しています。また、物理部の生徒が全国物理コンテスト物理チャレンジで2年連続で奨励賞を受賞し、化学部の研究発表が、朝永振一郎記念第15回「科学の芽」賞で最高賞である「科学の芽賞」を、さらに第19回神奈川大学全国高校生理科・科学論文大賞で努力賞を受賞しています。新型コロナウイルスの影響によって息苦しい日々が続く中で、運動面・文化面ともに全国的な活躍が学校全体を勇気づけてくれます。

な、昨年度も全国大会に出場するに当たり、道前会よりその都度御芳志を賜りました。誠にありがとうございます。また、道前会にも協賛していただきました恒例の芸術文化発表会も、例年同様8月13日に西条市総合文化会館でダンス部・日本音楽部・合唱部・吹奏楽部がステージ発表をしました。残念ながら関係者のみの入場ではありましたが、感動のうちに24回目を終えることができました。部員たちはこの発表会を励みに練習に打ち込んでいます。次回も8月13日(金)に実施する予定です。状況が改善され、ご来

場いただけるようになりました。ぜひ御観覧いただき、励ましをいただければ幸いです。

平成30年度から始まったスーパーサイエンスハイスクール(SHS)事業の取り組みも3年目を終え、生徒たちは部活動とともに課題研究にも積極的に取り組んでおり、その成果が進路実績などにも表れ始めています。校訓の文武両道を目指し、ハードワークな1年になりますが、充実した高校生活になるように取り組ませていきたいと思えます。道前会の皆様におかれましては、今後とも温かいご声援をいただきますようお願い申し上げます。

全国大会出場者

【体育部等】

- ◎全国選抜大会
- ・弓道部 女子団体
- ・ソフトボール

【文化部等】

- ◎全国高等学校総合文化祭
- ・化学部 自然科学部門
- ・地学部 自然科学部門
- ◎全国物理コンテスト
- 物理チャレンジ2020
- ・物理部
- ◎朝永振一郎記念第15回「科学の芽」賞
- ・化学部
- ◎第19回神奈川大学全国高校生理科・科学論文大賞
- ・化学部

輝安鉱Lab. 活動中!

明日香樺(121回) 伊藤朱希(121回) 越智ののか(121回)

皆様、「輝安鉱」をご存じですか? 素晴らしい結晶を持つ、世界に類のない巨晶・美晶の輝安鉱は西条市市之川鉱山で採掘され、市之川は、国内最大級の輝安鉱鉱山でした。しかし、昭和32年の閉山後は、地元住民から忘れられた存在になっています。

そこで西条高校商業科では、市之川鉱山や輝安鉱の魅力伝える活動を行い、知名度を上げるための研究を平成29年度から実施しています。



輝安鉱の結晶
市之川公民館所蔵

これまで、市内外でのイベントに参加したり、小学校を訪問し、市之川鉱山の歴史や輝安鉱の魅力小学生に伝え、ストラップやポールペン作りのワークショップを開催する等、活発に活動を行ってきました。

今年度、今治道前会会長である西辻勝平様(52回)のご尽力を賜り、今治タオルに図案化した輝安鉱を刺繍した商品制作することができました。タオルを制作する過程で、輝安鉱の魅力をどのようにデザインするか、その輝きをどの配

色で表現するのが一番苦労しました。西辻様からアドバイスを頂き、試行錯誤を重ねて、試作品が完成しました。本当に素晴らしい仕上がりと

なり、私たちが作りたかったアイディアを、「商品」として完成させることができました。これもひとえに、西辻様のお陰と本当に感謝いたしております。

このタオルは、今治タオルブランドとして商品認定もしてくださり、今後は、様々なイベントや常設店舗等で販売し、さらに市之川鉱山の歴史や輝安鉱の魅力をPRしていきます。皆様、応援宜しくお願いいたします。



西辻勝平様と企画会議中



令和2年度一般会計決算報告書

令和2年4月1日～令和3年3月31日

(単位 円)

収 入

科 目	予算額	収入額	増 減	摘 要
前期繰越金	2,367,873	2,367,873	0	
会 費	3,200,000	3,482,000	282,000	令和2年度分1,741件
入 会 金	2,758,800	2,702,100	△ 56,700	全日制 809名 定時制 12名
手 数 料	23,500	23,500	0	名簿5冊
広 告 料	300,000	300,000	0	会報広告10口
雑 収 入	50,827	547,283	496,456	利息(23) 寄付金(432,600) 名簿還元金(114,660)
合 計	8,701,000	9,422,756	721,756	

支 出

科 目	予算額	支出額	増 減	摘 要
総 務 費	600,000	420,534	179,466	振込手数料(279,388) 伊予銀行残高証明(440)
需 用 費	100,000	77,645	22,355	複写機使用料(6,753) 電気代(33,334) 他
通 信 費	150,000	117,831	32,169	電話・インターネット(94,214) 郵送料(23,617)
旅 費	300,000	0	300,000	
人 件 費	1,600,000	1,554,000	46,000	給料(840,000) 賃金(714,000)
事 業 費	3,500,000	3,392,062	107,938	会報(2,644,901) 全国補助(40,000) 卒業記念(354,680) 卒業50年案内(27,481) 他
会 議 費	100,000	18,833	81,167	理事会
総 会 費	0	0	0	
予 備 費	2,351,000	64,749	2,286,251	事務用パソコン
合 計	8,701,000	5,645,654	3,055,346	

収支差引額 収入額9,422,756 - 支出額5,645,654 = 繰越額 3,777,102

令和2年度積立金会計決算報告書

令和2年4月1日～令和3年3月31日 (単位 円)

前期繰越額	4,000,000 (任意積立金 4,000,000)
当期積立額	0
当期取崩額	0
次期繰越額	4,000,000

令和2年度全国大会出場祝基金会計決算報告書

令和2年4月1日～令和3年3月31日

前期繰越額	1,965,008
当期積立額	0
当期取崩額	100,440
受取利息	16
次期繰越額	1,864,584

令和2年度末財産目録

令和3年3月31日 (単位 円)

預 金	
東予信用金庫普通預金	4,430,224
愛媛銀行普通預金	1,864,584
㈱ゆうちょ銀行振替口座	3,344,704
伊予銀行普通預金	2,174
資産合計	9,641,686 内
任意積立金	4,000,000
全国大会出場基金	1,864,584
一般会計繰越金	3,777,102

令和3年度一般会計収支予算書

令和3年4月1日～令和4年3月31日

(単位 円)

収 入

科 目	予算額	前年度予算額	増 減	摘 要
前期繰越金	3,777,102	2,367,873	1,409,229	
会 費	3,400,000	3,200,000	200,000	令和3年度分
入 会 金	2,652,300	2,758,800	△106,500	全日制@3,300×798名 定時制@2,700×7名
手 数 料	23,500	23,500	0	名簿等
広 告 料	300,000	300,000	0	会報広告料 @30,000×10
雑 収 入	50,098	50,827	△729	預金利息、寄付金等
合 計	10,203,000	8,701,000	1,502,000	

支 出

科 目	予算額	前年度予算額	増 減	摘 要
総 務 費	600,000	600,000	0	振込手数料、支部総会祝金 他
需 用 費	100,000	100,000	0	電気代、複写機使用料
通 信 費	150,000	150,000	0	電話料、郵送料
旅 費	300,000	300,000	0	支部総会出席
人 件 費	1,600,000	1,600,000	0	給料、手当
事 業 費	3,600,000	3,500,000	100,000	会報発行、支部補助 全国大会等補助、卒業記念品代 卒業50年案内 他
会 議 費	100,000	100,000	0	評議員会、理事会
総 会 費	300,000	0	300,000	
予 備 費	3,453,000	2,351,000	1,102,000	
合 計	10,203,000	8,701,000	1,502,000	

監査報告書

適正な会計処理・報告がなされていると認めます。
令和3年4月7日

会計監査
会計監査

秦 敏 明
阿 蘇 蓮 子

令和2年度 年間行事

令和2年4月～令和3年3月

令和2年

- 4月 8日 (水) 令和2年度入学式
- 4月 14日 (火) 令和2年度会計監査
- 4月 16日 (木) 理事会
- 6月 12日 (金) 西条高校リカちゃん人形製作検討委員会
- 6月 18日 (木) 理事会
- 7月 16日 (木) 理事会
- 8月 13日 (木) 芸術文化発表会
- 9月 4日 (金) 運動会
- 9月 17日 (木) 理事会
- 9月 24日 (木) 文化祭
- 11月 19日 (木) 理事会

令和3年

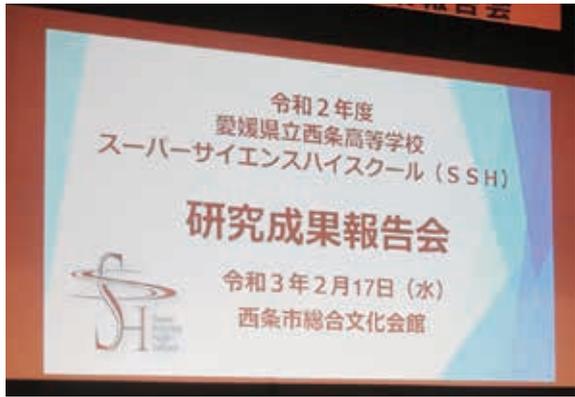
- 2月 28日 (日) 卒業式予行・道前会入会式
- 3月 1日 (月) 令和元年度卒業式 (第121回)
- 3月 18日 (木) 理事会

令和3年度事業計画書

- ◎会報の発行(第29号は2021年6月1日発行予定)
- ◎道前塾・移動道前塾の開催(開催日時・講師は未定)
- ◎支部活動への助成
- ◎同期会開催等への支援・協力(資料作成・卒業50年目の卒業式への案内等)
- ◎卒業生へ記念品の贈呈(卒業証書ファイル・道前賞)
- ◎新入生へ絵葉書の贈呈(我が母校)
- ◎生徒の全国大会出場へのお祝い(高体連・高野連・高文連・全日本合唱連盟主催)
- ◎文化祭における在校生への啓発活動(道前会コーナーの開設)
- ◎文化部発表会の助成

スーパーサイエンスハイスクールの取組について

本校は、文部科学省より平成30年度に「スーパーサイエンスハイスクール（SSH）」の指定を受け、今年度は4年目となりました。指定の対象となるのは、将来の国際的な科学技術関係人材を育成するため、先進的な理数教育を実施する高等学校等であり、学習指導要領によらないカリキュラムの開発・実践や課題研究の推進、観察・実験等を通じた体験的・問題解決的な学習に取り組みます。令和2年度の指定校は全国に217校、四国に10校あり、愛媛県では松山南高等学校、宇和島東高等学校に次いで本校が3校目、東予地区唯一の指定を受けています。



指定期間は5年間（その後の継続も可能）で、総額4,800万円の経費が国から支援されます。この資金を活用し、本校では、これまでイギリス・スタディツアーやサイエンス・テクノロジー（国内）を実施して、国際性を育むための取組や最先端の研究開発の現場に触れる取組を充実させてきました。また、各種の実験・観察器具等を積極的に整備し、課題研究をはじめ理数教育の充実を図ってきました。昨年度は、コロナ禍で海外・県外への研修の中止を余儀なくされましたが、Web連絡ツールを活用してオンライン研修を実施するなど、例年通り生徒の学びの機会を保障することができました。



本校のSSHの取組の特徴は、理系に限定することなく、全校生徒を対象に事業を展開するところにあります。学校独自の科目を各学年において、生徒全員が3年間を通じて課題研究に取り組みます。指導には全ての教科の教員が当たります。中でも、2年生の課題研究では、原則1グループについて1人の教員が担当すると、他校に例を見ない手厚い指導体制をとっています。

これにより、科学系部活動による出品も含めて、各種コンテストへの応募点数・入賞点数がSSH指定前と比べて大幅に増加しています。昨年度に限っても、自然科学系では、朝永振一郎記念「科学の芽」賞を受賞したをはじめ、愛媛県生徒理科研究作品において、3グループが優秀賞を受賞しています。文系でも、愛媛大学の社会共創コンテストで準グランプリを受賞するなど、大きな成果をあげています。

昨今の大学入試制度の改革においては、在学中の探究活動への取組が評価されるようになってきました。本校では、こうした動向を見据えて、SSH1期生である昨年度の3年生の進路実現に、課題研究の成果を生かす取組を進めました。その結果、総合型選抜入試や学校推薦型選抜入試において、多くの生徒が国公立大学への合格を勝ち取るなど、飛躍的な成果を取ることができました。

また、本校の取組は、地域とのつながりを重視している点も大きな特徴です。本校には、都会の指定校と異なり地元で大学や研究機関がありません。しかし、当初より西条市、新居浜工業高等専門学校、愛媛県総合科学博物館と連携することでこれを克服するこ



とができました。連携先の皆様には、専門的見地から講演をいただいたり、課題研究に対するご指導や情報の提供など、日常的に多くの支援をいただいています。また、地域の企業の皆様にも、技術者の方にご講演をいただいたり、企業見学会として研究開発の現場を紹介いただいています。こうした学びを通して、本校生徒が地域理解を深め、将来の進路として地域に貢献することを視野に入れることは、地域と本校がwin-winの関係を築くことであると考えております。



SSHの指定以来、道前会の皆様には従来にもましてご支援・ご協力をいただいております。特に、サイエンス・テクノロジーツアーでは、NIMSの原田広史様、東京大学の山路永司様にご尽力を賜り、充実した研修を実施することができました。また、西条市や地域企業の皆様と連携させていただく際には、本校OBの方に関わっていただくことが多く、大変有り難く存じております。どうか今後ともよろしくお願ひ申し上げます。（写真は昨年度のSSH研究成果報告会の生徒発表の様子）

西条商工会議所

会 頭 星 加 隆 夫 (74回)

本 所 愛媛県西条市朔日市779番地8 電話 0897-56-2200 FAX 0897-56-2206
 東予支所 愛媛県西条市周布220番地2 電話 0898-64-5000 FAX 0898-64-0757



支部会だより

東京道前会

事務局長 福本信彦 (74回)

令和2年度の東京道前会は会長交代という節目の年として新年度を迎えました。ところが、新型コロナウイルスの影響で総会中止を余儀なくされ、急遽郵送による書面での議決事項の賛否確認を行うこととなりました。その結果、多数の賛成を得て、「収支決算書」、「予算案」及び「役員案」が決議され、六月から伊藤雅史新会長による新体制での活動が始まりました。

十月には、若手会員の尽力によりホームページをリニューアルすることができました。会員の皆様へのお知らせだけでなく、過去の会報誌の閲覧が可能となりました。このホームページを一人でも多くの会員の皆様に利用していただけるように、東京道前会の



Facebook及び掲示版等で周知いたしました。

十二月には、運営委員会をリモート会議で行い、令和3年の総会開催と会報誌の発行等を決めました。いつもの五月、六月での総会開催は難しいと思いますので、開催時期も含めて今後検討を進めてまいります。

また、和田運営委員長を中心に特別チームを結成して、総会出席者を増やす活動を行うことになりました。年齢別総会出席者数のグラフから、次世代を担う六十歳未満の出席者、特に五十歳代が少ないことが分かります。特別チームは、六十歳未満の会員への声掛け・小人数での分科会等を行い、東京道前会への関心を高め総会出席者を増やすように活動します。関東在住の会員が少なくなってきたという状況ですが、一人でも多くの会員の方が総会に出席することを願うての活動です。

このように東京道前会は今後も活発に活動してまいります。会員の皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

東海道前会

副会長 森山桂一 (60回)

令和2年度は総会開催年度(隔年開催)なので6月21日に総会を開催する予定で準備を進めていましたがコロナ禍が収まる気配がないため延期せざるを得ませんでした。未だコロナ禍の収束見通しがたない状況にありますが目途が立ちしだい開催する予定にしております。

役員人事としまして幹事長の後藤貞

之氏(62回)が体調不良のため退任し副幹事長の妻鳥勝行氏(71回)が新幹事長に選任されました。その他の役員の異動はありません。

行事につきましては、ゴルフは比較的「密」にならないので感染予防に十分注意しながら恒例の秋の親睦ゴルフ大会を開催しました。

時は11月12日(木)、場所は昨年と同じ名門東名古屋カントリークラブ、天候は絶好のゴルフ日和、山路会長以下7名が参加しました。毎回優勝戦線常連の森寅雄さん(58回)らの上級者が参加できなかったためニアピンなどの技術賞は皆無でしたが皆さん高齢にもかかわらず元気で楽しくホールアウトし親睦を深めることができました。

優勝は元野球部の佐藤育成さん(60回)、準優勝は最高齢の山路正雄会長(50回)、3位は遠く津市より参加の松本卓也さん(89回)でした。

終了後懇親パーティーを行い記念写真撮影、表彰式を行いました。コロナ禍のため椅子の間隔を広く離したためそれぞれが離れ離れになって話しづらくなったのは残念でした。

次回にはコロナ禍が収束していることを願いながら次回の開催を楽しみに散会しました。



近畿道前会

会長 岩崎秀雄 (65回)

道前会会員の皆様、お変わりございませんか。

今年は新型コロナウイルスの影響で、道前会活動はほぼ全面的に中止になりました。近畿道前会も楽しみにして企画を進めておりましたが総会中止にせざるを得なくなりました。総会以外でも全ての活動を中止しております。時々実施しておりませんが、役員の集まりも実施出来ず、結構辛いものがあります。そんな中で近畿道前会副会長の小西谷さんの提案により、ラインで近畿道前会役員のグループを立ち上げました。

これは結構役に立ち、情報交換や自分の気持の表現をしております。私としてはストレス発散のためにもっと利用して頂きたいと願っている次第です。さて、この原稿作成に当たって会長の私だけではなく他の役員に楽しいお話等の寄稿をお願い致しました。

そうすると副会長の本田さんが面白いお話を寄せてくれましたので、ご紹介致します。

*** 本田さんの寄稿

【笑話】

学生時代、就職先を三井銀行にするか、住友銀行にするかで、さんざん悩んでいる先輩がいました。

見かねて、「もうどっちでも良いじゃないですか!」

と言ったところ、「俺の人生を何だと思ってるんだ!」と怒られました。数年後に両社は合併して三井住友銀行が誕生しました。

結局、本当に「どっちでも良かった」話です。

【教訓】

Aを選ぶかBを選ぶか、人生は決断の連続です。しかし、どれだけ悩んで決めたとしても、それが良い結果につな

西条市内を中心に活動しているコーラスグループの発表会

20th



さいじょうコーラスフェスティバル

2021年7月11日(日) 西条市総合文化会館 大ホール



※詳細は当館のホームページで発表します
※感染症の拡大状況により中止・延期することがあります

がるとは限りません。人生で大事なことは一瞬で決めましよう。

* * という本田副会長の寄稿でした。世の中は常に変化します。まさかというようなことが起こります。又「人間万事塞翁が馬」という言葉もあります。今素晴らしいとかこれが良いと思っても何年か後には世の中は変わってしまいます。だからといって自分の将来のことはおろそかには出来ません。人生は悲喜ごもごもです。そんなことを表現されているお話です。

岡山道前会

岡山道前会会長 佐竹恭介 (67回)

団塊のつばき

振り返れば、私が故郷に暮らしたのは18年間である。西条高校67回卒業、以来55年の歳月が流れた。現在は岡山在住であるが、祭り太鼓を聞くと血が騒ぎ、山や河を眺めると石鎚山や加茂川がデジャブとなっていることに気付く。いまだ岡山人ではなく愛媛人であり西条っ子なのだ。人の心象が時空を超えている不思議さに驚愕する。子供の頃、東町三丁目に住んでいた。今、眺めると狭い道路であるが、記憶に頼れば家の前は大きな通りで、西条と新居浜を結ぶ主要道路であった。今は無き割烹旅館「水明館」の前から母に連れられ、せとうちバスに乗り、折々に母の実家がある新居浜に向かった。町内の子供達の遊び場であった御船川を渡り、海水浴で遊んだ舟屋を過ぎると海岸道になった。海に迫る山を切り落とした道路が続く、仏崎でバスと対向する際には眼下の岩場を見て、転落

せぬかと手に汗を握った。先日その路を趣味で乗っている競技用自転車で行った。道路は拡幅され、海は広大な干拓地となり海岸道ではなくなっている。西条市内も大きく変貌し、記憶に残る風景を見出すことに苦労する。当時、市内最大の西條小学校は、かつてのような大規模校ではないと聞く。故郷の山野河海に遊んだ少年は古希を過ぎ、団塊高齢者と呼ばれ、社会のお荷物になりかけている。私は地方大学の教員として65歳の定年を迎え、引き続き非常勤で70歳まで勤務した。その間、若者と共に過ごす時間を多く持った。彼らの気質や資質が時代と共に変化したことも身をもって経験し、若い頃は兄貴分、年齢を重ねてからは親心で接した。実に楽しく過ごさせてもらったことに感謝している。現在も別の大学で週三日の非常勤、爺心で若い人と付き合っている。SDGs（持続可能な開発目標）がキーワードと成るほど持続可能性が曖昧な現代を生きる若者を応援しつつ、過ぎた日々を振り返り「光陰矢の如し」とつぶやいている。

伊藤 昇 (58回)さんが俳句会で金字塔を打ち建てました。
・第20回「俳句四季」全国俳句大会大賞
山毛櫨の木をのぼる水音木の根明く
選評(豊長 みゆる)
山毛櫨は落葉高木、その木をのぼる水音と詠じた作者の感性を評価したい。木の根も勢いをつけて太るのである。「木の根明く」と据えた季語には力感が籠っている。季節移ろいの自然界だ。

広島道前会

幹事長 氏家 豪 (68回)

毎句俳句大賞 優秀賞

湖のどの灯にかへる蜷船
選評(有馬 朗人)
宍道湖の光景ではないであろうか。一日忙しく蜷採りをしていた船が、夕刻それぞれの港へ帰ろうとしている。どの灯の港へ帰るのかと見守っている様子がよく描かれている。

・スケッチ文化都市第21回虚子・こもろ全国俳句大会 長野県知事賞
鰯をふる鯉に動かぬ寒の水

令和2年度の広島道前会総会は新型コロナウイルスの影響のため中止致しました。
生命体でもない新型コロナウイルスは人と人の触れ合いを疎ける厄介な存在で、自然界ではこの様な事が現実になり得るのだと、人生70余年のまだ若輩、ある程度の経験を重ねて来たつもりですが、改めて自然の厳しさを再認識している所です。
同窓の入学生、卒業生、大学等への進学生、そして新社会人へと特に節目を迎えられた方達に於かれては、新生活で新たな触れ合いが抑制されるなど、計り知れない程の様々な支障があった事でしょう。
さて、ここで私の最も好きな歌を紹介いたします。私にとっては人生の応援歌です。
「花」(すべての人の心に花を)
(副題)が元々のタイトルだそうです。

岡山道前会

岡山道前会会長 佐竹恭介 (67回)

毎句俳句大賞 優秀賞

川は流れて どこどこ行くの
人も流れて どこどこ行くの
そんな流れが つくころには
花として 花として 咲かせてあげたい
泣きなさい 笑いなさい
いつの日か いつの日か
花を咲かそうよ
涙ながれて どこどこ行くの
愛もながれて どこどこ行くの
そんな流れを このうちに
花として 花として むかえてあげたい

泣きなさい 笑いなさい
いつの日か いつの日か
花を咲かそうよ

花は花として 笑いもできる
人は人として 涙もながす
それが自然の うたなのさ
心の中に、心の中に 花を咲かそうよ
泣きなさい 笑いなさい
いついつまでも いついつまでも
花をつかもうよ

岡山道前会

岡山道前会会長 佐竹恭介 (67回)

毎句俳句大賞 優秀賞

40年以上前に喜納昌吉さんが作られた曲ですが、今では世界中の歌手にカバーされ愛され続けています。24、25年ほど前に石嶺聡子さんがNHK紅白歌合戦で披露されて初めて知り、それ以来私の定番曲です。
もしかしたら小・中・高校の合唱曲に使われているかもしれません。
詞の解釈は聴く人の数、歌う人の数があり、それぞれ捉え方が違うと思いますが、私がこの曲を歌う場合、時にはある人への応援歌でもあり、また皆んなへの応援歌のつもりで歌うのですが、何故か終盤になるにつれ自戒を込めた自分への応援歌のような不思議な感覚になり、勇気づけられる気持ちになってくるのです。
シンプルなお詩だからこそ広くて深くて無限の解釈がある気がします。皆様ほどの様に受けとめられるでしょうか。来季の会報には広島道前会の良いお知らせが出来ることを願っています。
広島道前会のホームページも是非ご覧下さい。新着情報(ブログ)では石鎚山の風景や、西条の日常では見逃しがちで、気付きにくい素晴らしい写真・情報が満載です。
投稿もご自由によりお願します。



西条市にゆかりのある音楽家の演奏会 21th **さいじょうクラシックフレッシュコンサート** 2021年8月8日(日) 西条市総合文化会館 大ホール 入場無料 ※詳細は当館のホームページで発表します ※感染症の拡大状況により中止・延期することがあります

松山道前会

会長 亀岡マリ子 (65回)

昨年、「新型コロナウィルス感染症(新型コロナウイルス)」と言う聞きなれない病名を耳にし始めた当時は、その恐怖がピンとこず、こんなにも私達の身近に迫ってくるなど、しかもAI技術や科学が目覚ましく進歩した現代にあってこんなにも長く翻弄され続け、世界的な大問題になるなど予想だにしませんでした。

不要不急の外出自粛、マスク着用、三密回避等々は当たり前となり、各種大会やイベントはことごとく中止になっていきます。松山道前会も例外ではなく、昨年の活動は、感染予防対策に十分配慮して、時間短縮・会食飲食無しでの役員会三回と、会報「松山道前会(二十号記念特集)」の発行のみに終わりました。記念号発行の際には、本部長様をはじめ、東京支部・近畿支部・今治支部・吉田みの様にもご寄稿戴きました。この誌面をお借りして厚く御礼申し上げます。

本部並びに各支部におかれましても同様のことと存じますが、当然総会の開催は残念ながら中止させて頂きました。先輩方から「総会が無くて淋しい。残念です。来年は是非開催を」とか「総会で懐かしい方々とお会いするのが楽しみに今年はお会いできなくて残念です」等々、お会いした時またお電話やお便りで温かいお声掛けを戴き、改めて同窓生の固い絆、人と人との強い結び付きを感じさせられ、嬉しい反面心が痛みました。

一日も早くコロナ終息宣言がなされ、今年の総会は盛大に開催されますようにと願ってやみません。

※ お知らせ
去る令和三年二月、元松山道前会会長 相談役 三浦晃様(49回)ご逝去

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。
事務局の移転(事務局長宅に置く)
〒七九一-1324
伊予郡松前町恵久美五九六一
安藤敏朗(68回) 方
☎089-198510361

道前会西条市役所支部

幹事長 明比卓志 (80回)

本年度は、新型コロナウィルスの影響で、総会も開催できず寂しい限りです。但し、他の支部と違い、毎日のように会員同士が顔を合わせ話ができることが幸せです。

当支部の出来事としては、武田仁志会長が市役所を退職されたことから、新しく越智三義副市長が会長に選出されました。越智会長も武田前会長に負けず劣らず母校愛や地元愛が強いので、真鍋和年道前会会長と一緒に各種の行事などを進めていく原動力になれると思っています。

現在、市役所での最大の課題は「人口減少社会にどう立ち向かっていくか」です。市民や先人の皆様の努力が実を結び、宝島社発行の2021年版住みたい田舎ベストランキングの大きい都市(人口10万人以上)部門において、総合・若者・子育て・シニア4つすべての部門で全国1位を獲得しました。大変嬉しい出来事でした。しかし、住みたいと思うてもらえる市にはなっていませんが、母校の卒業生はなかなか西条へ帰って来てくれない現状もあります。帰ってくるタイミングは、就職、子育て、転職、定年後でしょうか?市役所では現在Uターン対策として、市の大理事務所の職員が関西の本校を含む当市出身学生等とネットワークを構築し、3月11・13日に市内企業19社が参加して行われたオンライン合同説明会の情報などを流しています。また昨

年10月にはオンラインイベントも開催し、学生13名が西条祭りをテーマに語り合い大変盛り上がりました。今後も近畿道前会の方々のご協力をいただきながら、本校卒業生のUターン獲得に向けて取り組んで参りますので、在校生の皆さんも卒業後には参加ください。関西以外の方の参加もOKです。

来年度は、当支部も総会や懇親会が盛大にできることを祈っています。

『まちへの愛が未来をつくる』 まちじゅうみんなで、ムーブメントを巻き起こせ!

西条市移住推進課長 柏木潤弥 (88回)

「移住するなら西条市」というムーブメントを全国に巻き起こす!

1年前、住みたい田舎ベストランキング若者世代部門で、初めて全国1位になった時の私のコメントです。

人口減少問題は、全国どこも同じで、人口の自然増を求めることは限界に来ています。西条市も同様で、若い世代、特に子どもの数の減少が大きく、15歳未満の数は、昭和の終わりに比べると、(たった30年間で!)40%以上減少しています。

今、やらないと!今、頑張らないと!危機感を募らせ、2018年度から『移住促進プロジェクト』をスタートさせました。首都圏などでTV番組を制作し、知名度をアップさせるだけでなく、実際に西条市を『体験』してもらおう完全オーダーメイド型の無料移住体験ツアーを1組ごとに実施しました。

コンセプトは「人をつなぐ」。移住後の自分がイメージする生活に近い生活をしている人に逢って交流できる。『逢いたい人に逢いに行くツアー』。

結果的に言えば、これが当たりました。徹底的に移住検討者目線に寄り添ったツアーとして、全国的に大評判に。これを実現するために、市内にいる『逢いたい人』を事前に準備する必要があります。当然、まちじゅうの皆さんの協力が不可欠でした。

都会の子育て世代の方は教育熱心です。東京の説明会で、西条高校の『スーパーサイエンスハイスクール』を紹介すると興味津々で、特に熱心だった家族をツアーに招待しました。事前に西条高校へ挨拶に行き、事情を説明すると、なんと教頭先生が「西条高校に寄ってくれば、私が校舎内を案内します!」と言ってくださり、休日にもかかわらず、参加者を丁寧に案内してくださいました。結果...その家族は、半年後に、西条市へスピード移住!

「移住の決め手は?」と伺うと、「元気に挨拶をしてくれた西条高校生のいきいきとした表情を見て決断した!」西条高校に子どもを通わせたい!」まさに、皆さんの協力で、ムーブメントが起きた瞬間でした。

プロジェクト開始前2017年度106人だった移住者数は、2018年度289人、2019年度346人と3倍以上となりました。

数年前までは、全国的な知名度が高かった西条市ですが、今では、2021年版住みたい田舎ベストランキングで、史上初となる全4部門完全制覇するまでになりました。『日本一移住にアツイまち』として注目を集めています!



Webサイト LOVE SAJO

音響反射板設置 フルコンサートピアノ

大ホールでピアノを弾いてみませんか

《会場》西条市総合文化会館 スタインウェイD-274
西条市丹原文化会館 ヤマハCFⅢ

《参加費》1区分2時間 5,000円(税込み)
※ホール使用料・設備品使用料込み

※詳細は西条市総合文化会館・西条市丹原文化会館の公式サイトをご覧ください。

西条市在住の方 参加者募集!!

随 想



「秋の参道」(油絵・50号)
越智 忠子(女40回)
卒寿の記念に伊曾乃神社の参集殿に
寄贈しました。
華麗なるダンジリ祭りの余韻に浸り
ながら写生をした作品です。



多くの人と親交を深めた、
しなやかな絆に感謝
医療ジャーナリスト 大谷克弥(55回)

早くも80代半ば近くになり痛感する
のは、何て自分は様々な方と親しく
お付き合いのできた果報者であるか、
という思いです。
当方は長らく東京の新聞社で、人
に会うのが商売とも言える社会部記
者をしていました。ですから大事件の
ほかにマリリン・モンローやビートル
ズなどの取材もしましたが、臉に浮か



96年12月 第44回菊池寛賞 表彰式
向かって右から 城山三郎 大谷克弥 有森裕子

ぶのは世界の有名人だけではありま
せん。西条高校の同級生、道前会の
大先輩も現れてきます。いずれもふく
よかな笑顔に、バネのような張りのあ
る素敵な表情の持ち主です。
私たち55回生の集まりはゴーゴー
会と呼んでいますが、地元で万年幹事
長を務める斎藤正史君は、脳梗塞で
倒れた奥さんを独りで自宅介護しな
がら、病気の級友たちの見舞いも続け
ていました。頭の下がる親友です。
広島の河端正平君はネットに同級
生のホームページを立ち上げたアイ
デアマンです。そして当方には医療
コラムを、今井節治君にはイラストを
依頼し、同級生の古希を記念して「医
療よもやま話」という本を出版しまし
た。
特筆したいのは、その本の序文を書
いて下さったのは当時、道前会長だつ
た佐伯継一郎弁護士です。さらに祝賀
会を兼ねた道前会総会に、当方を講

演者として招いていただきました。そ
の際参列された越智忠子・明治屋会
長とは名刺交換がご縁で今も文通が
続き、ストリート・ピアノなど西条・
商店街のホットな市井情報を発信し
てもらっています。送って下さったご
自作の絵画、短歌、俳句は、自宅の
書齋に大事に飾っています。
当方の本業では、医療問題は社会
問題であり、心と体に優しい医療報
道が必要という信念から、専属の医
療取材チームを結成し、「医療ルネサ
ンス」キャンペーンに取り組んできま
した。幸い高評価を得て、'94年には日
本新聞協会賞を受賞し、'96年には「医
療報道に新風を吹き込んだ」と第44
回菊池寛賞も授かりました。
ジャンルは違いますが、「落日燃ゆ」
「官僚たちの夏」などの作家・城山三
郎さん。バルセロナ五輪で銀メダル、
4年後のアトランタ五輪で銅メダルに
輝いたマラソンランナーの有森裕子さ
んも、同じ受賞者です。お二人からは
表彰式、その後の懇親会で心に残るお
話を聞かせてもらいました。
海外でも想像を絶する生き様の主
と親睦を深めました。環境問題の新年
特集の取材で、エクアドル領のガラパ
ゴス諸島に出張した際のことです。孤
島で漁を営む一家に案内と民宿を頼ん
だのですが、夜中にご亭主と酒を酌み
かわっていて、問わず語りで一家の絶
句する足跡がわかったのです。
ユダヤ系の一家はナチスの殺戮から
逃れようと、フランスから小舟を操っ
て、総数200はあると言われるガラ
パゴス無人島の一つにたどり着き、家
族五人が身を潜めていました。戦争が
終わって、ナチスの将校たちは裁判で
の死刑判決を怖れて南米に続々と逃
亡し、大ニュースになりました。一方
で民間人のこんな秘話があったことを
知り、当時36歳の当方は感動の熱い



高校三年生の秋 金砂湖へ遠足に行った時
弁当を分け合って食べた。

このところ、遠い昔の学生時代の夢
をよく見る。自分が高校に入学したの
は、まだ西条北高等学校と云われてい
た頃だった。あの緑色のネクタイと緑
線の入ったセーラー服に憧れて、どう
してもと思ったものだった。翌年、西
条北高等学校は、西条南高等学校と合
併して西条高校となった。
おかしなもので最近、昨日の事は
忘れてしまふのに学生時代の事はまる
できのうの事の様に覚えているのであ
る。特に、あの懐かしいセーラー服の
グリーン色のネクタイを風になびかせ、
元気に大手門をくぐったあの頃は夢
がいっぱいだった。毎朝大手門の前で
国田要先生が背筋をピンと立って居ら

握手をかわしました。
活字で紹介したい知人は無数と言
えるほどいますが、当方が「医療よも
やま話」の締めくくりにした一文を結
びとさせていただきます。
「パソコンもいけど、人間はもっ
といいなあ!!」
母校のセーラー服の思い出
阿蘇道子(57回)

西 条 金 融 協 会

伊予銀行 愛媛銀行 愛媛信用金庫 東予信用金庫 百十四銀行
広島銀行 香川銀行 四国労働金庫

れて「おはよう！今朝はネクタイが曲がってるぞ。もう五分早よ出発せえよ！」などと声をかけて下さった事、今も忘れません。

近頃、母校の制服がリニューアルされたようで、制服といえどセーラー服と思っていた私達世代は、少々驚き、少し寂しくもあった。あのセーラー服を着る事が憧れだった時代の自分達にとつて、確かに寂しさは残るけれど、また一方で、私達もあの夏の制服の耐え難い暑さが苦痛であった事をよく覚えていて。加えて今は、温暖化がますます進み、生徒達の健康面での配慮が必要となった事もあり、学校としても制服検討委員会を立ち上げ、いろいろ検討された由、学業に部活動に忙しい学生達の生活をしっかりと支えてくれるのであれば何よりではないか、と思うようになった。またこの度、道前会では、新旧の制服を着せ替えられるリカちゃん人形を製作されるのか、新旧の制服をリカちゃんに着せ替えて楽しむのも、私共世代の楽しみの一つになりはしないだろうか。

また新しくなったと言え、卒業生の皆様の中には、大手門の事はよく分かっているが、昔ひっそりとあった北御門の事はあまり覚えて居られない方々も居られるように伺っています。

北御門は、元西條藩陣屋の北口を固める御門であったが、傷みが激しく朽ち果てたの寸前だったのを、郷土の文化財を後世に残そうと、卒業生の有志の方々が集まって、道前会を中心に多方面の方々のご協力や寄付により、平成二十四年に新しい北御門が出来上がった。それが、今の民芸館や博物館の前を過ぎると、前方にしっかりと蘇った北御門があります。自分は故郷を遠く離れた友人達が帰省した折には、男女を問わず、連れ立って一度は大手門から堀端をゆっくり歩いてみる事にして

いる。柳の揺らぎに合わせ、北御門から五百亀記念館へ通ずる遊歩道を友人達と語りながらゆっくり歩いていくと、まるで昨日の事の様にあのセーラー服を着て日々を過ごした懐かしき思い出が蘇って、一瞬沈黙の時が流れる……。この懐かしき貴重な時を友と共にする事が何より嬉しく、慣例のようになっていたのだが、今はコロナ・コロナで世界中が大変で久しく友人達とも会えないのが残念な限り、また母校の孫の様な後輩達も学業やスポーツ、文化行事など多方面で苦難を強いられると思うと心が痛む。どうか、負けないでその若さで乗り越えていって下さる事を祈りながら、今日もまたマスク姿の後輩達の列に心からのエールを送りつつ……。

日本音楽部って何？ 千田京子 (67回)

道前会の皆様、こんにちは。私は現在西条高校の日本音楽部の外部講師を務めています。母校大手門を入った右側に建つ道前会館の三階和室で箏曲の指導をしています。皆様ご存知の桐の木に十三本の張った糸に琴柱を立てて演奏する楽器が箏です。

私は三歳から箏を習い始め、将来は箏の先生になる夢を持っていました。西条高校卒業後、当時音楽大学で唯一の邦楽科の有った東京芸術大



音楽学部の別科箏曲生田流専攻に進学し、同時に人間国宝の宮城喜代子師に入門して研鑽を積みました。東京の修業時代を終えて西条に戻り、当時の第十六代目校長の村上芳夫先生のお勧めにより、在校生に箏の演奏を披露した事がきっかけとなり、箏曲部が誕生しました。現在は日本音楽部と名称が変わりましたが、指導を始め五十一年経ちます。この半世紀の歴史の中で、令和二年度は特別な年となりました。昨年三月二日県内で初めてのコロナ感染者が発生。その後は世界規模のパンデミックへと拡大。三月一日、卒業式は出来たけれど、次の日から全国一斉休校。日本音楽部の活動も、新型コロナウイルスのため、二十五年間続けてきた入学式での箏曲演奏が中止。休校中は部活動も禁止。そしてやっと五月十一日、学校一部再開。五月二十五日に学校全面再開と同時に部活動再開となりました。全国的にも色々な分野の活動が中止となり、重苦しい世の中でした。そんな状態の中、夏休み中（八月十三日）開催の西条高校第二十四回芸術文化発表会が総合文化会館で実施出来た事は何よりの喜びでした。西条高校日本音楽部の三年生の活動は、この恒例の芸文祭で花道を飾り引退・部活動終了となるのです。ところがコロナ感染防止のため開催が危ぶまれました。音楽の先生や関係者の方、開催に向けての強い情熱のおかげで万全のコロナ対策をした上で実施出来たのです。例年なら卒業生が集まってきて応援や手伝いと盛り上がるのですが、今回は県外から帰省する学生は一切楽屋にも入場出来ない事となり、お客様も名所・住所・体温等記入した招待客のみとされ制限がかけられました。



その中で部員達は頑張っていて練習した【琉球民謡による組曲】を心をこめて演奏しました。終了後生徒達は泣き、笑い、喜び達成感に浸っていました。私達大人は「今年がダメでも又来年ね。」と言えますが、高校三年生の夏はその年一回限りですから出来て良かったです。皆さん、母校の校訓をご存知ですか？現在は【気品と清楚・文武両道・質実剛健】の三つです。いつの間にか【気品と清楚】が追加されています。学校現場は改革が進んでいます。「スーパーサイエンスハイスクール（SSH）」に選ばれ、国際文理科の誕生。そして制服が変更。惜しまれつつセーラー服が変わりました。在校生の皆さんは創立百二十五周年の良き伝統を受け継ぎ、新しく次代を担うべく頑張ってください。道前会の皆様には、大手門をくぐって通学した事を誇りとし、各分野で活躍されます様祈念いたします。私の座右の銘は「プラスの事を口にして夢を叶える」です。笑顔を忘れずに前に進みましょう！

ここならではの陶磁器と日本の常識を問うコラム

店主 野間省一 (第83回卒)

TEL : 0897-47-3207

ギャラリーラボ Gallery Labo

愛媛県西条市大町708番地3

側近護衛の任務を終えて 西条市古川在住 安藤重行 (73回)



天皇皇后両陛下の行事、行啓されるころへは、いつも、いかなる時も常にボディガードするのが側近護衛である。その任務は自己の生命を賭けて身を挺して日本国の象徴・両陛下の御安泰を期することである。それは、我が母校の先輩、特攻隊一番隊長長・関行男中佐の日本国を護る気概と同じと言える。外柔内剛の備えが必要である。西条高校の校訓「文武両道」「質実剛健」は当たり前に備わっていなければならぬ。日本国憲法全文一〇三条まで暗記させられた。

剣道、柔道、乗馬、テニス、水泳、拳銃射撃、逮捕術、詩吟、短歌、俳句、茶道、華道、テンプルマナー、これらのたしなみは、水準以上が求められた。

政府専用機に同乗、随衛しヨーロッパ各国を周った時、現地外国警備官から、「あなたはどのように選ばれてこの任務に就いているのか」と素朴な

質問を浴びせられた。その時、前記内容のスペシャリストばかりであると返答してあげる。彼らも、オリンピック金メダリストなど相当なメンバーで組まれていた。

乗馬に関して。外国の全権委任状を陛下に捧呈する大使を東京駅から行幸道路、皇居前広場、皇居二重橋経由で皇居宮殿までの往返コースを騎馬で護衛するのも大きな任務である。道中のコースで落馬しないよう皇居内馬場で日夜馬術の練習に励む。私は、乗馬の腕前が、当時、皇宮警察界でナンバーワンであったことから、イギリス・ロンドン警視庁に馬留学をさせてもらった。芸が身を助けた時である。

天皇陛下は、毎月一回、『句祭』という早朝六時から宮中三殿、賢所、皇霊殿、神殿から伊勢神宮方向に向かって、日本国、日本国民の安寧・五穀豊穡を祈願されている。このことを日本国民は知っておかなければならない。西条市民は特に。

この時、我々護衛官は、モーニング姿でお側近くでお護りする。天皇陛下の御公務は、主に宮殿でされる。当然我々の仕事場も宮殿である。

皇居、赤坂御用地、京都御所、桂、修学院離宮、那須、須崎、葉山御用邸、正倉院等皇室関連施設は全て、警備の経験をした。いわゆる下積みである。私は、今、郷里西条に帰って来て、皇族方の護衛、皇居、御所の警備から、西条市民と西条という土地柄を護っている。たとえば、伊曾乃神社例大祭の鬼頭、特攻隊五軍神奉賛会理事、西条市内青パトロール隊員、史談会、歴史探訪隊員 などの役目を担っている。

最後に特筆すべきことがある。
【御所神社】が私の地元・西条古川

に移築されて来たことである。私の住まいの家の前にである。いつも皇居吹上の御所を思い出すことが出来てありがたい限りである。

元気の源はやはり 西条つ子の自負 越智 優 (79回)



18歳で西条を離れ昨年、千葉県でコロナ禍、還暦を迎えました。私にとって故郷西条は元気の源です。18歳で西条を離れたといっても年に2回以上は帰省しています。それは、中国に居住していた折も欠かさずです。だから西条在住時代は決して遠い昔の事というわけではありません。

西条の多くの人達がそうであるように、私も「西条高校野球部」と「西条祭り」にはこだわりがあります。物心ついた頃には既に西条高校野球部ファンとなっていました。父から新聞の地方欄の西条高校の勝敗結果をよく見せてもらい一喜一憂していた小学校の頃。兄と一緒に松山球場に試合を見に行った中学時代。私は野球部ではありませんでしたが野球部の同級生や、その先輩野球部員達と交流していた西条高校時代。もちろん、卒業後も、甲子園、神宮球場(神宮大会)に西条高校を応援にも行きましたし、中国の地からもインター

ネットを逐次、勝敗情報は把握していました。今でも毎年、西条の春(秋の大会)と夏の勝ち進む時の身震い、そして西条の春と夏が終わってしまったその日の落ち込み度は大きいです。

西条祭りといえば、日本一の祭りであると疑わない西条つ子が多いはず。私は幸いにも全国各地の有名な山車祭りを見る機会に恵まれて、その上で比較しても、やはり西条祭りは特別な素晴らしい祭りだと思えます。中国の地で大学講師をしていた一昨年、90分講義全部を使って、大学院生にPPT、動画を織り交ぜながら西条祭りの紹介をしました。年に2回以上は帰省していますが西条祭りの日程は仕事は休みではありません。さすがに中国に単身赴任していた2年間は、帰省できませんでしたが、千の風の秋川さんは、イタリ留学中も帰省していたとは流石です。ただ私だけが祭りに当日宮出し、御旅所の時間に合わせて現地中国でほぼリアルタイムの西条祭りYouTube(動画共有サービス)を見ながらバイチュウ(中国の蒸留酒)を飲みつつ一人真夜中、大学教員宿舎で西条祭りをやっていました。また西条だんじりお伊勢さん奉納は見物だけですが土日祝日だから今まで40年近くの開催、私は皆勤です。

西条高校3年間は立派な大手の門を毎日ぐぐって学ばせていただいたにもかかわらず実は悩み多き少年だったと思います。東京に憧れ、寄り道をしながら、東京を通り過ぎて千葉の地に定住してしまいました。その悩み多き西条高校時代を含め、事あるごとに西条高校野球部躍進と西条祭りの事に思いを馳せれば、それは今でも私を元気づけてくれるのです。



株式会社ジェイコム

【〒793-0073 愛媛県西条市水見丙444-1】

終身利用権方式介護付有料老人ホーム

熟年コミュニティせとうち

☎0897-57-8100

入居者募集中

代表取締役 眞鍋 敏朗 (58回卒)

我が野球人生

中須賀 諭 (96回)



2020年は新型コロナウイルスの感染拡大により、大変な思いをされて

いたのではないかと思います。高校を卒業して25年が経ち、東京・宮城・広島・愛知と生活圏を移動してきました。私は、野球部出身です。毎年恒例となっ

ている西条高校での野球部OB戦も今年は新型コロナウイルスの影響で中止となりました。1年の始まりの行事として定着していましたので、残念でした。投稿の依頼があり、卒業後の20年は野球に携わっていただきましたのでお話をさせていただきます。

大学は、当時春のキャンプを西条ひうち球場で行っていました。亜細亜大学へ進学しました。在学時はかなり大変な思いもしましたが、ここで投手としての下地ができたと思います。140キロに届かないストレートでしたが、とにかく低めにキレとコントロールで勝負することで試合に使ってもらえるようになり、3年生時には東都リーグで春秋ともに優勝することができ、秋のリーグ戦後の明治神宮大会で日本一になることができました。

野球を続けるために社会人チームへ就職しました。2チームで休部を経験しましたが、3チーム(JT・JR西日本・JR東海)で選手12年、投手コーチ4年をさせていただきました。社会人野球の2大大会(都市対抗、日本選手権)に出場することができた個人的にも優秀選手賞をとることができました。またコーチをした4年間すべて

都市対抗野球大会に出場できたのは、とても嬉しかったです。チームのみんなに感謝しました。

社会人野球は、プロ野球とは違う面白さもありますので、ぜひ興味をもっていただければと思います。

野球を通じてたくさんの指導者、チームメイトに出会うことができました。コロナ禍ではありますが、夏の大会で西条高校野球部が愛媛代表となることを願っております。一日も早いコロナ感染症の終息と、皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。

未来にかけられた呪いをとく方法

年森慎一 (107回)



「歳なんてとるもんじゃないよ。僕は医者という仕事柄、お年寄りからこんな言葉をよく聞く。この言葉を聞くたびに、どこかがかかりとした気持ちになってしま

う。でも時々「大変だけど生きていきたいね」という人に出会うととても嬉しくなる。そういう人に出会う頃、似たような言葉を聞いた記憶がある。「大人なんてなるもんじゃないよ」と。「それなら大人にはなりたくないなあ」と思っていた僕も、いつの間にかすっかり大人になってしまった。

今回の執筆にあたって、読者は誰かと尋ねたところ「西条高校の新生から卒業生までの幅広い世代」とのお返事を頂いた。医師をしている僕が書くなら何が良いかと考えた末、テーマは「時間」「生き方」としてみた。

さて、数年前「歳なんてとるもんじゃない」という言葉のがっかり感を説明してくれる言葉に出会った。「逃げるは恥だが役に立つ(原作・うみのなつみ/ドラマ・TBS)」の言葉だ。「あなたは若い女性から『自分は若い』『あなたは年甲斐もなく』と口撃された後のゆりちゃん(52歳)の言葉。『自分の若さに価値をみいだしているのね。』(中略)今あなたが、価値がないと切り捨てたものは、この先あなたが向かっていく未来でもあるのよ。自分がバカにしていたものに自分になる。それってつらいんじゃないかな? (中略) 自分に呪いをかけないで。そんな恐ろしい呪いからは、さっさと逃げてしまいなさい。それを聴いて鳥肌が立った。なるほど、呪いか。「歳をとるもんじゃない」「大人になんてなるもんじゃない」という言葉には、「あなたが向かう未来は苦しいものだ」と呪いをかけられていたんだなと腑に落ちたのを覚えている。

そんな、呪われた未来とはつゆ知らず、まんまと大人になってしまった哀れな僕の今の感想は、「大変だけど大人もいいものだ」である。正直しんどい時もあつたし、死にたいと思うこともあつた。でも、大人になったからこそできたことがたくさんあつた。人生の選択を自分で決め、達成し、人の役に立ち、感謝され、感動し、しんどいけども素敵じゃないか。そんな未来もあつたなんて知らなかった。「大人になるって良いもんだよ」と誰か言ってくればよかったのに。

日本古来の宗教である神道の大切な思想の一つに「中今(なかいま)を生きる」というものがある。僕たちが生きているのは、過去でも未来でもないその間の「今」という瞬間であり、過去・未来がどうであろうと、「今」を人としてどう一生懸命生き、大切に

していくかということ伝えていく。ひとりひとり違う人生人生がある。本当に大変な人たちがいるだろう。でも、それでも、僕はこれから生きていく人たちに未来への希望を与えられる人でいたいと思う。僕たちは誰かの後輩であり、そして先輩だ。それはどの時代も変わらない。僕たちが「中今」を生き、出会う人たちに「今その時が素敵なことだ」と伝えられる生き方をすれば、きっとその後続く世界は希望が生まれるのではないかと思う。

さて、世界は今、新型コロナウイルス感染症に見舞われ、先の見えな不安な日々が続いている。僕は今、東京の診療所で働いているが、「今を大切に生きる」ということを実感する日々である。自分自身が、出会う人が、明日生きているか分からない状況。日常が奪われ、「当たり前」がいかに「有難い」ことであつたかを体感している。日々感謝である。情報社会になった今、ニュースや広告を見て未来のことが不安になり、SNSやネットでは過去のことは消えていなくなつてしまつた。昔より「今」を生きづらい時代なのかもしれない。そんな中おきたコロナ禍は、僕たちに「今を大切に生きること」の大事さを伝えようとしているのかもしれない。

未来にかけられた呪いを解く方法。それは「今を大切に生きること」である。そして、等身大でいいから「今その時が素敵なことだ」と伝えることができれば、誰かの未来にかけられた呪いを解いてあげられるのではないかと思う。そして自分自身に、誰かの未来に呪いをかけないために、「歳はとってみるもんだよ」「大人っていいもんだよ」と、笑って生きたいものだ。そうすればきっと、未来は明るいはずだ。

悠久 1880 年の歴史を誇る

旧国幣中社

伊曾乃神社

〒793-0054 愛媛県西条市中野甲 1649
TEL : 0897-55-2142 FAX : 0897-56-4762



伊曾乃神社ホームページ



ラジオと私

塩出 怜 (108回)

2008年度卒業の塩出怜です。私は愛媛県内でラジオパーソナリティーレポーターとして活動しています！誰なの？と思われる方が多いと思いますので、出演中の番組を紹介させていただきます。

現在FM愛媛では、平日13時30分から生放送中の「Groovy Radio Caravan」月曜日、水曜日を担当、また、南海放送では、日曜お昼11時45分から放送中、「もぎたてテレビ」のレポーターを担当しています。

私は幼い頃からラジオを聴くことが好きでした。きっかけは3歳の頃、小児喘息で病院に通っていた時に廻ります。点滴を終え、母が会計をしている間、私は車で座席を倒して待つていました。車内で流れていたのはFM愛媛、生まれたばかりの赤ちゃんを紹介する番組でした。幼いながらも、その時私は赤ちゃんの泣き声を聞き、「私よりも小さい子がこんなに元気に泣いているんだから、私も元気にならなくちゃ。」と思いました。その頃からずっと、ラジオに励まされてきたのだと思います。南中学生、西条高校生になり



自宅でも聴くように：テスト勉強中にもラジオばかり聴いていました。(パーソナリティーさんの楽しいお話に勉強そっちのけになってしまいうこともあったかもかもしれません！)

そんなラジオが大好きな普通の学生だった私が、今はパーソナリティーをしているなんて、生放送中にこれは現実なのだろうかと思ってしまう瞬間があります。

きっかけはエミフルMASAKIの広報ユニットエミフルズに応募したことでした。エミフルズの活動の一部に、FM愛媛の有名パーソナリティー井坂彰さんの番組への出演がありました。2回の書類選考、3回の面接を通過し、エミフルズとして活動できることになった時は、とても嬉しかったのを覚えています。

エミフルズの1年の任期を終え、FM愛媛のパーソナリティーオーディションへの参加のお話をいただき、合格。そこからパーソナリティーとしての活動が始まりました。最初の担当番組は愛媛県内の10代を応援する番組「カモ☆れでい★ず」です。小学生から中学生、高校生のリスナーさんから届く幅の広いメッセージに答えることは、とても難しく、悩むこともありましたが、私が学生時代に聴いていたパーソナリティーさんのように真摯に向き合うことが一番大切なことだと気づき、私自身も生放送を楽しめるようになりました。

この番組の担当がきっかけで、テレビにも出演させていただくようになり、より多くの方々と繋がりが広がりしました。

しかし、ことばを使うことが多くなるにつれ、今更ながらにことばの重みについて考えられています。3歳の時、私を励ましてくれた赤ちゃんの力強い泣き声、中高生のテスト勉強中に聞いて

いた楽しい話そのことを思い出して、今、私は自分の考えを、思いを正しく言葉として発しているのだろうか、そして、理解してもらっているのだろうか、かと、心配しています。これからもより多くのことに興味を持ち、耳を傾け、目で見て、考え、自分を磨くことを忘れず、そして正しい言葉が発せられるように努力し、活動をしていきたいと思っています。

果てない夢を

佐伯和佳奈 (114回)

私は愛媛大学を卒業してから、地元西条にある建築を主とした建設業を営む会社に入社し今年で4年目に入ります。大学では日本近現代文学を専攻した。文学少女の端くれだったが、文学の授業はいつも、パルを散りばめたような、私の心のきらめく時間だった。至福の時間であり、今思えば生きる糧だったようにも思う。

これといって絶対的にしたいことも無く、地元の静かな自然が心地よく、父が育てた野菜でつくった母の料理がおいしいからと地元で働くところを探した。そこで出会ったのが今の勤務先である。この会社に入社しようと決めた最大の理由は、誠実な人が働いている会社だと感じたからだ。それと、文学のように、少しは芸術に関わりがあるような仕事につきたかったということもある。

入社当初は慣れない社会人生活に苦しんだ。帰宅したら毎日のように泣いていたが、「ここで辞めてしまっは、私は前に進められない」と思い、とやあえず行くことを続けた。そのなかで

さまざまな出会いがあった。建築家の伊礼智さんの講演会に行かせてくれたことは私のなかの建物づくりの観念を180度変えた。建物づくりが本気で面白いと思うようになった。勤務先が愛媛民藝館のメンテナンスをしていたことから、愛媛民藝館によく行くようになった。普段の生活の中の美、名もない職人がつくる暮らしの中の、用の美が人の心の豊かさにつながると強く思った。西条市を働きやすい、暮らしやすい街にするために、いろんな提案や相談のつてくれる西条市役所の産業振興課の方との出会いは、もがきながら頑張っている魅力的な中小企業が存在をたくさん知った。試行錯誤しながら挑戦し続ける働く人たちとのお話は、自分も頑張ろうとパワーをもらえる。

今私には夢がある。建築を通じて、世の中を暮らしやすく、働きやすく、生きやすくするということだ。自然に根付いて生きていけるような、そんな環境の建物を作り、発信していきたい。その第一歩として、暮らしや設計を学ぶために日本女子大学の通信課程に入社した。今年度の目標は仕事をしながら大学のレポートを月に1個提出することだ。自分の弱さや不甲斐なさに怖気づいてしまうけれど、夢は言葉にすれば叶うという。果てしないけれど、追い続けたい。



この写真は八幡浜にある日土小学校を見学している写真です。工務店に入社してから建築巡りが好きになりました。



陣屋とともに350年
伊予西條御守護 しょう運の神
西 條 神 社
宮 司 塩 出 崇 (67回) 塩 出 怜 (108回)
愛媛県西条市大町1159 TEL 0897-56-8802 FAX 0897-56-8898

本部及び各支部役員

校内理事	田宮	佐々木	藤田	寺川	大坂	秦(安藤)	村上	伊藤	鳥谷	河野	森川	越智	山内	岡嶋	宮田	國典	伊藤	一柳	武智	菊池	徳永	高橋	小井	井上	高石	伊藤	遊藤	森美	西原	武智	近藤	曾我	安永	笹沼	栗田	真鍋	西条市明屋敷234	西条高校内道前会館				
理事	典健	充聡	道和	和道	和道	千草	直子	朝美	和浩	和浩	厚哲	文史	博将	武雄	幸雄	典良	博美	志美	美志	久志	千春	千春	隆寿	シユ子	孝司	親之	真智之	俊基	晴志	勝次	道子	美千代	肇年	肇年	肇年	肇年	肇年	肇年				
副会長	83	110	84	84	81	80	80	78	77	76	75	74	73	72	71	70	69	69	67	67	66	66	65	64	64	62	60	58	56	56	87	87	66	58	58	66	66	66	66	66	66	66

近畿道前会	東海道前会	二、支部	東京道前会	阿蘇(伊藤)道明
事務局長 岩崎 秀雄	事務局長 山本 正雅	東京道前会	東京道前会	阿蘇(伊藤)道明
副会長 三浦 治夫	副会長 伊藤 博史	東京道前会	東京道前会	阿蘇(伊藤)道明
幹事 岩崎 秀雄	幹事 伊藤 博史	東京道前会	東京道前会	阿蘇(伊藤)道明
副幹事 小西 早苗	副幹事 伊藤 博史	東京道前会	東京道前会	阿蘇(伊藤)道明
会計幹事 藤本 早苗	会計幹事 伊藤 博史	東京道前会	東京道前会	阿蘇(伊藤)道明
会計監査 越智 研二	会計監査 伊藤 博史	東京道前会	東京道前会	阿蘇(伊藤)道明
83	83	83	83	83

松山道前会	広島道前会	岡山道前会	今治道前会	岡山道前会
事務局長 伊藤 久美	事務局長 佐竹 優	事務局長 三浦 賢	事務局長 西辻 孝	事務局長 三浦 賢
副会長 藤本 諫	副会長 佐竹 優	副会長 三浦 賢	副会長 西辻 孝	副会長 三浦 賢
幹事 藤本 諫	幹事 佐竹 優	幹事 三浦 賢	幹事 西辻 孝	幹事 三浦 賢
副幹事 藤本 諫	副幹事 佐竹 優	副幹事 三浦 賢	副幹事 西辻 孝	副幹事 三浦 賢
会計幹事 藤本 諫	会計幹事 佐竹 優	会計幹事 三浦 賢	会計幹事 西辻 孝	会計幹事 三浦 賢
会計監査 藤本 諫	会計監査 佐竹 優	会計監査 三浦 賢	会計監査 西辻 孝	会計監査 三浦 賢
83	83	83	83	83

西条市役所道前会	定時制道前会	同窓教職員
事務局長 寺川 友一	事務局長 寺川 友一	事務局長 寺川 友一
副会長 伊藤 隆三	副会長 伊藤 隆三	副会長 伊藤 隆三
幹事 伊藤 隆三	幹事 伊藤 隆三	幹事 伊藤 隆三
副幹事 伊藤 隆三	副幹事 伊藤 隆三	副幹事 伊藤 隆三
会計幹事 伊藤 隆三	会計幹事 伊藤 隆三	会計幹事 伊藤 隆三
会計監査 伊藤 隆三	会計監査 伊藤 隆三	会計監査 伊藤 隆三
83	83	83

公益社団法人 西条市シルバー人材センター

空家・墓地管理代行サービスを実施しています。

○空家管理：目視点検、剪定、伐採、消毒、除草剤、草引き、草刈など ○墓地管理：草引き、清掃、花立など

入会して働きたい方、仕事を依頼したいご家庭・事業所も募集しています。

〒799-1101 西条市小松町新屋敷甲496番地 西条市役所 小松総合支所3階 ☎(0898)76-3670





昨秋よりご案内してまいりました【西条高校制服オリジナルリカちゃん】について、多くのご注文をいただき誠にありがとうございます。

10月にはお渡しできるよう、現在急ピッチで製作にかかっております。2月末に注文は締め切りましたが、道前会事務局の方に若干の予備がございますので、直接道前会事務局までご連絡下さい。

予約が2,000体に達した時点で終了させていただきます。

道前会事務局：0897-53-2192 メールアドレス：saijodozen@yahoo.co.jp

西条市長に玉井氏再選



本校82回卒業生の玉井敏久氏が、昨年11月8日に告示された市長選挙において無投票当選されました。

急速に進展する人口減少・少子高齢化への対策、先の見えない新型コロナウイルス感染症対策など課題が山積のことでありますが、「全ては市民のため」を信条に、「持続可能なまち西条」を次の世代にバトンタッチ出来るよう、今任期も全力で市政運営に臨まれることを期待しております。

- 副市長 越智三義 (83回)
- 教育長 伊藤隆志 (73回)
- 監査委員 東元道明 (77回)

お悔み

さる令和2年9月29日、前西条高校校長の佐伯幸治先生(80回)がご逝去されました。

佐伯先生は、昨年4月に西条高校より異動で松山東高校の校長として赴任され、着任早々に体調を崩され療養中でしたが、残念ながらお亡くなりになりました。

ご冥福をお祈り申し上げます。

寄贈図書目録

- | | |
|----------------------|-------------|
| ソーシャル・リサーチ 第45号 | 遊口 親之 (62回) |
| 令和元年度 活動報告書 | |
| 岡山大学地域総合研究センター | 三村 聡 (78回) |
| 西條史談 第108号、109号 他3冊 | 松本 慶三 (59回) |
| 如月 25号、26号 | 菊地 豊栄 (63回) |
| 老いの抜け道【近藤勝重 (64回) 著】 | 伊藤 孝司 (64回) |
| 語彙トレ55【近藤勝重 (64回) 著】 | 鎌田 淳子 (65回) |

寄附金 (太字は高額寄附者)

- | | |
|----------------|------------------|
| 70回生一同 (70回) | 明星(星加)京子 (女38回) |
| 柴沼(森川)和代 (69回) | 藤井(近藤)キミ子 (女39回) |
| 伊藤綾男 (52回) | 伊川隆治 (50回) |
| 栗田肇 (58回) | 杉山美代子 (52回) |
| 渡辺美月 (114回) | 小野俊明 (55回) |
| | 村上俊行 (58回) |
| | 笹沼美千代 (58回) |
| | 松本慶三 (59回) |
| | 岩崎秀雄 (65回) |
| | 渡辺一郎 (65回) |
| | 寺川和夫 (65回) |
| | 亀岡(高橋)マリ子 (65回) |
| | 安永(中野)道子 (66回) |
| | 浅井健二 (68回) |
| | 鈴木(近藤)小百合 (83回) |

寄贈物

書道パフォーマンス用大筆 四之宮(岡田)マリ子 (66回)

お知らせ

【お詫び】

①会員名簿・令和2年度版p77において女40回卒の広田(藤田)静子さまが物故者欄に記載されておりますがご健在で、西条市喜多川にて元気にお過ごしでいらっしゃいます。

心よりお詫びして訂正させていただきます。

②昨年発行の【道前会報】第28号において10ページに掲載されております長野達夫さんの【随想】の中の甲子園初出場獲得時のメンバー金子正勝さんは正しくは金子忠勝さんです。

お詫びして訂正させていただきます。

【50年目の卒業式について】

道前会では卒業されて50年目に母校の卒業式にご出席頂き、晴れやかに巣立ちゆく後輩の門出を祝して頂きたくご案内しております。

【西条高校第121回卒業式】は、令和3年3月1日に縮小して挙行されましたが、新型コロナ感染拡大の影響で、第71回生の皆様をご案内することが叶いませんでした。

今年度の【122回卒業式】は、令和4年3月1日に挙行予定ですが、今後の状況を見つつ、例年通りご案内できるかどうかの判断をいたしますので、第71回生並びに、第72回生は心に留めておいて頂ければと思います。

また状況が分かり次第ご案内させていただきます。

【道前会総会の予定】

本年は道前会総会の開催年です。

しかし、新型コロナの影響で、開催できるかどうか今の段階では判断ができません。

夏ごろまでには開催の有無を判断し、〈道前会ホームページ〉に掲載、理事、評議員を通してご案内いたしますので、もう少しお待ちください。

開催できる運びとなりましたら、多くの方々のご参加をお待ちしております。

【年会費納入のお願い】

道前会年会費(一口・2,000円)は、母校の発展に寄与する諸活動に使われています。ご協力頂ける方は何口でも構いません。

ご理解頂き、ご協力をお願い申し上げます。